

# 株式会社オンテンバー

## ■企業理念

社名のオンテンバーはオランダ語の「ontembaar」を由来としており、「おてんば」の語源となった言葉です。

既存の概念やしがらみにとらわれず、さまざま可能性に対して、自由闊達な姿勢で取り組んでいきたい、そんな想いを込めて名付けました。

これからもチャレンジ（刺激）を楽しんでくれる皆様と、共に走ってゆける会社を目指します。



ontembaar

## ■PPPにおける強み

大規模な予算を投じて新しい建物やコンテンツを作るのではなく、市街化調整区域や変形地、遊休スペースなどといった「制約・制限がある場所」を、「今あるもの」を有効活用しながら“小さくはじめる”利活用を得意としています。

## ■チャレンジしたい分野・施設

- ・公共施設の敷地内にある遊休スペースの利活用
- ・廃棄している資源を活用したコンテンツ創生
- ・無駄になっている資産（ストック）の有効活用
- ・社会実験やサウンディング、スモールコンセッションへの参画

## ■今後繋がりたい業種

建設業、施設維持管理業、警備業、造園業、大手デベロッパー、設計事務所など

# 株式会社オンテナー

## ■主なPPP参入実績

### 【事業名】

令和7年度多摩川河川敷の新たな利活用に向けた社会実験「カワノバ」

### 【事業概要】

多摩川河川敷（登戸地区）における不法投棄や騒音等の課題解決と、水辺の利活用促進を目的とした社会実験事業。弊社は令和4年度の立ち上げ時より管理運営事務局を担う。令和7年度からは、更なるにぎわい創出と地域活性化に向けた「管理運営事業者公募」において運営主体として選定。令和7年度は従来の事務局業務に加え、コンテンツ拡充や持続可能な運営体制の構築を推進。

### 【事業における役割】

公園内の清掃、管理維持業務、利用者調整、広報活動、問い合わせ対応等の事務局業務全般。管理運営費は公園内でのBBQ等の事業収益から賄っている。

※当該公園は河川敷内で増水時に水没するため、河川法により工作物や建物の設置が制限されている。



# 株式会社オンテンバー

## ■基本情報

- 所在地 | 横浜市保土ヶ谷区星川3丁目8番1号  
和田町駅前ビル 3階F号室
- 区分 | 市内企業
- 事業内容 | オフサイトミーティングの企画運営 /  
アウトドア施設の運営 / 遊休地利活用支援コンサル  
ティング / 小規模イベント企画運営
- 資本金 | 150万円
- 従業員数 | 8名
- URL | <https://ontembaar.co.jp/>

## ■PPP関係のお問合せ先

- 担当者 | 代表取締役 並木 渉
- 部署名 | 本社
- Eメール | [info@ontembaar.co.jp](mailto:info@ontembaar.co.jp)
- 電話番号 | 050-8881-5605